

# 下関市・釜山広域市 姉妹都市締結40周年

国際課(☎231-9653)

## — 姉妹都市への歩み —

下関と釜山は、明治時代から関釜連絡船の航路で結ばれ、今日まで長年にわたり日韓交流の窓口として緊密な関係にあります。

1965年に日韓の国交が回復された翌年には本市に駐下関大韓民国領事館が開設されました。1970年に新たにフェリー航路が就航すると、両市の間では物流のみならず、スポーツや文化団体など各種民間交流が盛んになり、民間団体における姉妹提携も増加しました。こうした各方面の交流状況を背景に姉妹都市への機運が高まり、1976年10月11日に姉妹都市縁組が実現しました。

以来、両市の間では市職員の相互派遣や朝鮮通信使の行列再現など官民一体となったさまざまな交流事業が展開されています。



海雲台海水浴場



マリンシティ



釜山花火祭り

## — 下関と釜山をつなぐフェリー —

下関港と釜山港の間には、年間約19万人が往来する国際フェリーが毎日就航しています。1970年に日本初の国際定期旅客航路として就航して以来40年以上にわたって物流や人々の往来に重要な役割を果たしてきました。

2015年8月には釜山港の新たな玄関口として釜山駅前の埠頭に新旅客ターミナルが整備されました。ますます日本と韓国をつなぐ大切な架け橋としてその役割が期待されています。



1970年就航時の関釜フェリー

## — 釜山広域市について —

釜山広域市は首都ソウル特別市に次ぐ韓国第2の都市で、人口は約360万人、韓国最大の港湾都市です。

高層ビルが林立する都市景観や海洋リゾート地がある一方、ハイキングコースや温泉、昔ながらの伝統的な市場などもあり、多彩な表情を見せる国際観光都市としても知られています。

一年を通じて釜山国際映画祭や釜山花火祭りなど世界的なイベントや各種の国際会議が開催され、「ダイナミック釜山」のキャッチフレーズで「世界の釜山」をアピールしています。

40周年 友情の道、さらに素晴らしい未来をつくっていきましょう

釜山広域市と下関市が姉妹都市締結40周年を迎える意義深い年を、心から喜ばしく思い、釜山市民の温かい友情の心を下関市民の皆様にお伝えいたします。

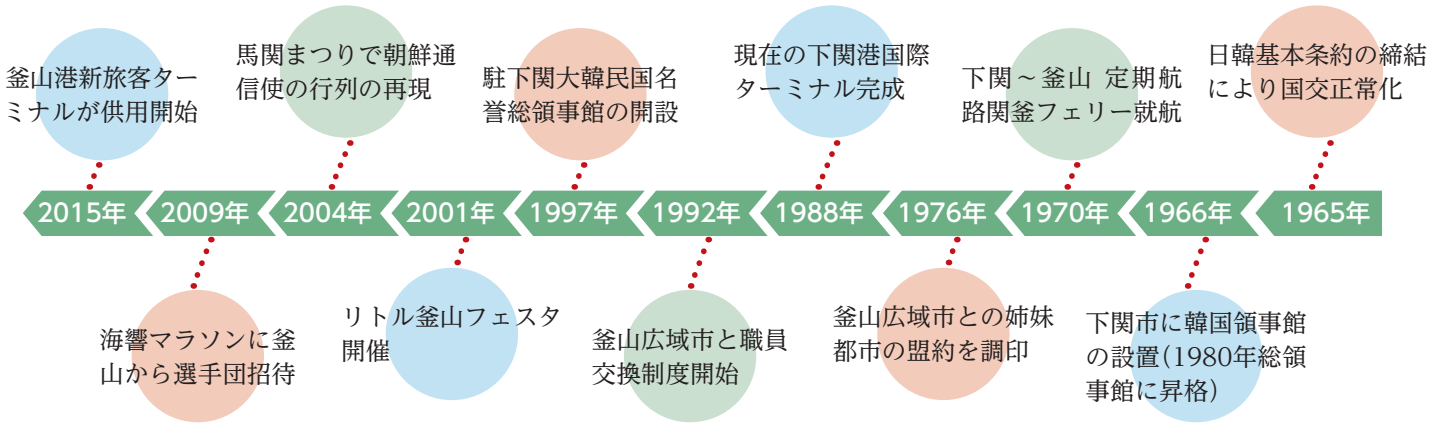


私たち両都市は、今まで40年間、経済、文化、観光、教育など多くの分野で、互いに学びあい協力しながら、グローバル時代に共に乗り越えていく友人同士であり続けてきました。職員の相互派遣、グリーンモール商店街の前の釜山門整備、リトル釜山フエスタへの釜山の文化公演団の派遣など、さまざまな都市のなかでも、交流を活発にしており、これは両都市の未来のためにも非常に重要なことだと思います。

特に、毎年両都市の市民が心を一つにして開催している朝鮮通信使文化交流事業は、互いの好意と関心を高め、パートナー関係をさらに強化していくよい機会となっています。40年余り前の朝鮮通信使の善隣友好の心を継ぎながら開催しているこの行事がさらに活発になることを願っています。両都市が過去40年の友情を素地として、今後さらに深い交流を続けていくことができるよう下関市民の皆さんの多くの関心と声援をお願いいたします。

釜山広域市 徐秉洙市長

# 釜山広域市との主な出来事



## 韓国文化講座 受講者募集

『釜山広域市との姉妹都市交流  
～これまで、そしてこれから～』  
 日 9月25日(日) 午前10時～11時30分  
 場所 勝山公民館  
 内容 ▷姉妹都市交流の歴史  
 ▷交流事業の紹介 ▷交流に尽力された人物  
 ▷今後の交流の展望 講師 市国際課職員(元釜山広域市派遣職員) 定員 40人(先着順)  
 申込 国際課(☎231-9653)

## 市民友好の船 参加者募集

日 10月17日～20日(3泊4日/船中2泊) 火 10月18日(火)には、釜山広域市が開催する姉妹都市締結40周年記念式典と晩さん会に出席できます。この他、釜山市内の名所観光、オプションツアーもあります。料 2万9,800円～ 申 9月27日(火)までに電話でサンデン旅行 シーモール(営)(☎232-8866)へ。



## リトル釜山フェスタ 下関で釜山を感じよう!

下関駅前のグリーンモール商店街には韓国の食材などを扱う店や焼肉店などの料理店がたくさん並び、気軽に韓国らしい雰囲気を楽しむことができます。今年も11月23日(水)の『イイ、プサンの日』に「リトル釜山フェスタ」が開催されます。コリアンフードの屋台などが並び、地元だけでなく釜山から派遣された公演団による韓国伝統の音楽や舞踊などのステージイベントで商店街は多くの人々でにぎわいます。今年も多彩な催しが予定されています。



友好の帆をもっと高いところに!!

歴史的にも日本と韓国を結ぶ都市として重要な意味を持った両市が、朝鮮通信使のユネスコ世界文化遺産共同登録という目標のためにお互いに努力をしているところです。このような努力が共同登録につながり、より大きな友好の交流になることを願っています。

私も両市友好の架け橋として両市、両国家の交流に役立てるようがんばります。

交換職員(釜山広域市) 呉在文さん(キム・イン)

釜山青年会議所と姉妹締結を行ったのは、1964年。今年で52年目を迎えます。これまでさまざまな事業を通して交流し、友情を深めてきました。

今までの交流を後世に伝えるとともに、今後も、交流を通じて、さらに深い関係を築いていきたいと思っています。



下関青年会議所 第63代理事長 重井 鉄平さん